
2 5 4 8. 共同蔵置場向貨物引渡し登録

業務コード	業務名
R V X	共同蔵置場向貨物引渡し登録呼出し
R V X 0 1	共同蔵置場向貨物引渡し登録 (A W B ・ H A W B 単位)
R V X 0 2	共同蔵置場向貨物引渡し登録 (M A W B 単位)

1. 業務概要

AWB番号またはMAWB番号を入力することにより輸出貨物情報を呼出し、航空会社保税蔵置場のない空港地区において航空会社に引渡された貨物を共同蔵置場に戻した旨を登録する。

(1) 「共同蔵置場向貨物引渡し登録呼出し (RVX)」業務の場合

引渡し輸出貨物情報が登録されている場合にAWB番号等を入力することにより輸出貨物情報の呼出しを行う。

また、AWB・HAWB番号またはMAWB番号の入力内容により、それぞれ異なった呼出し情報の出力を行う。

なお、本業務で対象とする貨物は、航空会社に貨物が引渡されてから搭載されるまでの以下に該当する貨物である。

(A) AWB・HAWB単位の場合

「積付結果登録 (AWB・HAWB単位) (ULA)」業務等を行っていない貨物 (以下、「バラ貨物」という。) かつ、輸出等許可済のAWBまたはHAWB

(B) MAWB単位の場合

「混載仕立情報登録 (HDF)」業務等が行われている許可済のHAWB

(2) 「共同蔵置場向貨物引渡し登録 (AWB・HAWB単位) (RVX01)」業務の場合

航空会社保税蔵置場のない空港地区において航空会社に引渡された貨物を共同蔵置場に戻す場合に、AWB・HAWB単位にその旨を登録する。

また、登録の旨を入力した場合は、入力者及び搬出先 (あらかじめシステムに「引渡し貨物一覧表 (保税蔵置場向け)」を出力する旨が登録されている保税蔵置場) に対して、「引渡し貨物一覧表 (保税蔵置場向け)」を出力する。

(3) 「共同蔵置場向貨物引渡し登録 (MAWB単位) (RVX02)」業務の場合

航空会社保税蔵置場のない空港地区において航空会社に引渡された貨物を共同蔵置場に戻す場合に、MAWB番号単位にその旨を登録する。

また、登録の旨を入力した場合は、入力者及び搬出先 (あらかじめシステムに「引渡し貨物一覧表 (保税蔵置場向け)」を出力する旨が登録されている保税蔵置場) に対して、「引渡し貨物一覧表 (保税蔵置場向け)」を出力する。

2. 入力者

航空会社

3. 制限事項

(1) AWB・HAWB単位処理の場合

1 業務で入力可能なAWB件数は、最大20件とする。

(2) MAWB単位処理の場合

1 業務で入力可能なHAWB件数は、最大20件とする。

4. 入力条件

(1) 入力者チェック

①システムに登録されている利用者であること。

②システムに貨物引渡し登録 (保税蔵置場向け) の処理が可能な旨が登録されている利用者であること。

(2) 入力項目チェック

(A) 単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(B) 項目間関連チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

(3) 輸出貨物情報DBチェック

処理識別がスペース（処理対象）であるAWB番号に対して、以下のチェックを行う。

- (A) 入力されたAWB番号が輸出貨物情報DBに存在すること。
- (B) 未ラベル貨物でないこと。
- (C) AWBまたはHAWBであること。（ただし、出仮MAWBを含む。）
- (D) 入力者が管理する搭載蔵置場に蔵置されていること。
- (E) 入力者の搭載蔵置場に係る空港で積み込む輸出許可済貨物（積戻し許可済貨物を含む）または、仮陸揚貨物であること。
- (F) 事故貨物の場合は、税関による事故確認登録がされていること。
- (G) 貨物差止め登録がされていないこと。
- (H) 輸出許可後の訂正中の貨物でないこと。
- (I) 貨物取扱中でないこと。
- (J) 手作業移行済の貨物でないこと。
- (K) 総個数、総重量、仕向地及び品名が登録されていること。
- (L) 搬入情報訂正保留中でないこと。
- (M) HAWBの場合は、混載仕立てが行われていること。
- (N) 貨物取扱許可申請中または見本持出許可申請中でないこと。
- (O) 輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請事項登録中または輸出取止め再輸入申告・特例輸出貨物の輸出許可取消申請中でないこと。

5. 処理内容

(1) RVX業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

(B) 輸出貨物情報抽出処理（MAWB単位）

入力されたMAWB番号に関連付けられた、輸出貨物情報DBから搬出すべき貨物の輸出貨物情報を抽出する。（HAWB番号はソートし出力する。）

(C) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(D) 注意喚起メッセージ出力処理（AWB・HAWB単位）

AWBの場合は、総個数、総重量、仕向地及び積込港について、「AWB情報登録（輸出）（ABS）」業務により輸出貨物情報DBに登録されたAWB情報と貨物情報が同一でない場合、または、AWB情報が未登録の場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

総個数、総重量、仕向地及び積込港について、「AWB情報登録（輸出）（ABS）」業務により輸出貨物情報DBに登録されたAWB情報と輸出貨物情報が同一でない場合、または、AWB情報が未登録の場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

(E) 注意喚起メッセージ出力処理（MAWB単位）

抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

(F) 注意喚起メッセージ出力処理

登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

(2) RVX01業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(B) 輸出貨物情報DB処理

処理識別がスペースの場合は、輸出貨物情報に貨物引渡しが行われた旨を登録する。

(C) 引渡し貨物一覧表番号の払い出し処理

引渡し貨物一覧表番号をシステムで払い出す。

(D) LDR情報DB処理

LDR情報を作成し、貨物引渡しが行われた旨を登録する。

(E) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(F) 注意喚起メッセージ出力処理

AWBの場合は、総個数、総重量、仕向地及び積込港について、「AWB情報登録(輸出)(ABS)」業務により輸出貨物情報DBに登録されたAWB情報と輸出貨物情報が同一でない場合、または、AWB情報が未登録の場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

(3) RVX02業務の場合

(A) 入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「00000-00000-00000」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「00000-00000-00000」以外のコードを設定の上、処理結果通知の出力を行う。(エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。)

(B) 輸出貨物情報DB処理

処理識別がスペースの場合は、輸出貨物情報DBに貨物引渡しが行われた旨を登録する。

(C) 引渡し貨物一覧表番号の払い出し処理

引渡し貨物一覧表番号が未入力の場合は、引渡し貨物一覧表番号をシステムで払い出す。

(D) LDR情報DB処理

LDR情報を作成し、貨物引渡しが行われた旨を登録する。

(E) 輸出貨物情報抽出処理

抽出対象となる輸出貨物情報が残存する場合は、前述の輸出貨物情報抽出処理(MAWB単位)を再度行う。

(F) 出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

(G) 注意喚起メッセージ出力処理

①AWBの場合は、総個数、総重量、仕向地及び積込港について、「AWB情報登録(輸出)(ABS)」業務により輸出貨物情報DBに登録されたAWB情報と輸出貨物情報が同一でない場合、または、AWB情報が未登録の場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

②抽出条件に対する対象データが残存する場合は、その旨を注意喚起メッセージとして出力する。

③登録を行うには再送信が必要である旨を注意喚起メッセージとして出力する。

6. 出力情報

(1) RVX業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
共同蔵置場向貨物引渡し登録（AWB・HAWB単位）呼出し結果情報	MAWB番号に入力がない場合	入力者
共同蔵置場向貨物引渡し登録（MAWB単位）呼出し結果情報	MAWB番号に入力がある場合	入力者

(2) RVX01業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
共同蔵置場向貨物引渡し登録（AWB・HAWB単位）結果情報	なし	入力者
引渡し貨物一覧表情報（保税蔵置場向け）	なし	入力者
	システムに引渡し貨物一覧表出力要の旨が登録されている場合	保税蔵置場

(3) RVX02業務の場合

情報名	出力条件	出力先
処理結果通知	なし	入力者
共同蔵置場向貨物引渡し登録（MAWB単位）結果情報	貨物情報の抽出処理が行われた後も、処理データが残存しない場合	入力者
共同蔵置場向貨物引渡し登録（MAWB単位）呼出し結果情報	貨物情報の抽出処理が行われた後も、処理データが残存する場合	入力者
引渡し貨物一覧表情報（保税蔵置場向け）	引渡しの旨が入力された場合	入力者
	以下の条件をすべて満たすとき、出力する （１）引渡しの旨が登録された （２）システムに引渡し貨物一覧表出力要の旨が登録されている	保税蔵置場